

潮寿荘だより

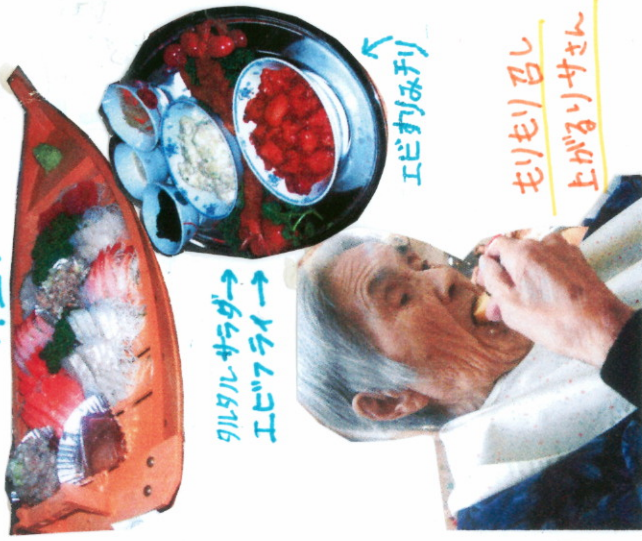
滝沢 猛

平成27年2月15日発行
発行：特別養護老人ホーム 潮寿荘職員
記事：2月担当潮寿荘編集委員
編集：潮寿荘だより編集委員
題字：滝沢 猛(83歳)

新年会



舟盛り



カタルサラダ
エビアライ

エビ巻き

もりもり召し
上がるササ

一月六日、新たな年の始まりを祝い、潮寿荘ホールにて新年会を行いました。新年会と言っただけあって、会食メニューにはまぐろ、すずき、サーモン、ホタテ、甘エビが入った『舟盛り』が！この船の器は、新年会の時にしか使わない器なので、昨年春に入社した私には初めて見るものです。同じように昨年入所されたハツエさんも「舟盛りなんて豪華だ

ねえ」と驚いていました。他の入居者の皆さんもテンションが上がり、これも食べたい、アしも食べたいと職員が急いで厨房に追加を取りに行くこともしました。また、今年の甘酒はやや酸っぱくなったそうですが、こちらもお代わりされ、ビールより沢山でした。

皆さんのテンションとお腹が満たされたところで、はっぴを着た職員とお獅子により「俵積み歌」が始まり、息のあった踊りにアンコールがかかると、お獅子は舞台を降りて入居者の頭をかじりに回りました。智子さんは怖さのあまり泣いてしまいましたが、キヨさんは「体が良くなりますように」と、また他の入居者さん達も嬉しそうに手を合わせ頭をかじってもらっていました。

こうして年の始まりを祝すに相応しくとても良い雰囲気でもった新年会。この一年が新年会のように「楽しく、全員が健康で過ごせる充実した一年」になると良いと思います。

※私も昼食で新年会メニューをお腹いっぱい食べて、とても充実しました。

(一向に太らない、大食い美人介護士坂本)



お獅子をみろる
イせんさん

朝太郎だより



写真は何をしているところかおわかりでしょうか。チーム対抗で皆さん真剣にオセロゲームをしています。自分の色で相手の色を挟み、とにかく自分の色に変えるというシンプルがゲームです。リレーションはそのままなメニューがあり、その日の担当者が自分の好み(?)で行います。体操やストレッチと軽く身体を動かした後は、間違いない記憶ゲームなど少人数で使うゲームをしたり、ものを積み上げて競ったり楽しく行っています。今は模型の木にサルをから下げて倒れないようにハンクスを取るゲームが人気です。それからもう一つよく行っのが「黒ひげ危機一髪」。ハンクスで黒ひげがヒューンと飛び上がる瞬間は、何度やっても参加者のケラケラという笑い声が聞こえ場が和みます。

会者健康診断

年に一度の入居者健康診断が1月20日に行われました。検診で行うのは胸部レントゲン、心電図、採血などです。ご想像の通り、殆どの方は注射が嫌いです。去年、私は採血のお手伝いをして大変だなと感じました。今回は心電図のお手伝いなので、さすがに去年のように大変じゃないだろうと思っていたのですが、実はそうでもありませんでした。

心電図を測るためには、胸回りに6個、両手首、両足首にも機械を付ける必要があります。それが冷たいようで、驚いて「うわっ!」「冷たい!」など声を出される方が大半です。中には取るようにする方もいます。

心電図は緊張していると測れず、また少しでも動くとやり直しになってしまいます。10秒ほどリラックスした状態で測ります。あらかじめ「冷たいですからね」と何度も声を掛けますが、冷たい物が体(特に胸)に当たるとじーっとしていられません。その中のひとり、サトミさんは看護師さんと一緒に10秒数えていましたが、だんだん数えるスピードが速くなり、数え終わるとすぐに動いてし

医師会健康診断センター、レントゲン車



後から出入りします!!

まうので、やり直し。実際は8秒くらいしかたっていませんでした。数えている途中も「まだか?」「もういいかい?」と待ちきれない様子。サトミさんにとって10秒は何十秒にも感じるのでしょうか。

また、レントゲン撮影は、正面玄関前に停めてある専用のバスの中で撮ります。きみ系さんは時々ご主人と車に乗って出かけられます。この日も車に乗ってどこかに出かけると思っただのでしょうか。検査後なかなか車から降りたがりません。しかし車の外にいた医師会健診検査センターの若い男性職員を見つけるとすんなりと降りて下さり、その方にきみ系さんお得意の投げキッスをされていました。松野主任もいたのですが、きみ系さんのタイプじゃなかったのか、その時は降りてくれなかったみたいです。

(パーマをかけ女性の魅力を増した介護士 鈴木)



私にクロちゃん



久美子さん 佐々木介護士

久美子さんは職員を見かけるといつも話しかけてくれる、とてもお話好きな方です。ホールに居る時は「赤い服の人、ちょっと来てえ」とオシロシ色のユニフォームを着ている職員を見つけては「自分の身の回りのお話や、好きな食べ物の事をおもしろおかしく話して下さるともユニークな方です。久美子さんは痩せて食も細いので『ラコール』という栄養のある飲み物を毎日飲んでます。ある日、その飲み物を容器のままお持ちし、久美子さんの前でカップに入れて「それはアメリカの飲み物なんだね」と話される事がありました。おそらく、ラコールという名前と、あまり見かけない容器(プラスチックパック)だったこととアメリカの飲み物だと思い込んだのだと思われます。私は美味しそうに飲まれている久美子さんに「それは日本の会社が作った飲み物です」と言うことができず、その後もそれを告げることができないまま毎日お出し

しています。また、私は時々黒いTシャツで業務をしていることがあり、そんなある日久美子さんのお部屋へ別の用事で行くと「おっ!クロちゃん来たな〜」とおっしゃるので「何ですかクロちゃんって?」と伺うと「あんだの事だよ!ほれ、黒い服着てた、あんだクロちゃんだべさ」と笑いながらおっしゃいました。何度か「私の名前は佐々木です」と伝えるも、その後はずっとクロちゃん、クロちゃんと呼んでおられたのですが、つい先日ササキと言いかけて「ササクロちゃん」と呼び照れ笑い。そんな久美子さんに心癒される今日この頃です。

(夜勤前に財布を無くし業務に集中できなかつた介護士 佐々木)



- 3日 雛祭り (やんちゃ)
- 4日 特別喫茶 (おこ鍋)
- 6日 OT(リハビリ)
- 9日 鍋会食 (おこ鍋)
- 2日 おはぎ (バレンタイン)
- 23日 鍋会食 (おこ鍋)
- またはおはぎ (おこ鍋)

ご寄付ありがとうございます
佐藤寛彦様
北海道代理保険協会員様
タオル寄贈